

職場環境等

当法人では、処遇改善加算等を取得し、下記のような環境整備に取り組んでおります。

区分	内容	事業所の特色
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	職員が検討し作成した法人基本理念、基本方針に基づき、モデルとなる職員像を明文化しています。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	面接して働く意欲のある方々を幅広く採用しています。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	地域住民の方や近隣の学校等と合同で行事を行うことで、施設を知っていただく機会を作っています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する受講支援等	受講費用の一部負担、勤務調整などにより受講支援を行っています。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	施設毎に定期的に面談の機会を設けているほか、全職員が自己の働き方や職場の問題点について法人に申告できるシステムがあります。
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実	育児、介護、職員自身の体調不良等で従来の勤務が困難な期間は休業、勤務時間短縮等の制度を紹介し、状況が改善した際に復帰できるよう対応しています。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフト、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	
腰痛を含む心身の健康管理	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	法人内クラブへの補助、法人外の福利厚生制度への加入により、仕事以外の時間の充実を図れるよう補助しています。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業者のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	健康診断、ストレスチェックを定期的に行っています。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	各マニュアルを作成、閲覧し、事故やトラブルが起こった際は事例と対策を法人内で共有しています。
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	業務改善活動の体制構築（委員会の立ち上げ、外部の研修会の活用等）	役付職員の会議、部署・グループ毎の連絡会議を定期的に行い、課題に取り組んでいます。
	現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）の実施	施設の形態に合わせて導入し、情報共有や作業負担軽減に取り組んでいます。
	業務手順書の作成や記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	
	業務支援ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入	
	業務内容の明確化と役割分担	介護職員がケアに集中できるよう間接業務（食事の片付け、清掃等）を法人内外の他部署に依頼しています。
	各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施	人事労務、その他システムの共通化を行っています。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	各施設の代表者による会議を毎月定例で行い、各施設での好事例を紹介し共有しています。
	ケア、支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	